

資料

「大村はま国語教室」における学習の軌跡

1974年度卒業生の学習記録に基づく調査研究

甲 斐 雄一郎

1 調査目的

大村はま氏が現職時代の最後に中学一年生から三年生まで持ち上がったのは、昭和47(1972)年度から昭和49(1974)年度までである。この間の実践のうち『大村はま国語教室』(以下、全集)に収められた単元・授業の記録は3・4に示したとおり26編におよぶ。本調査はこの三年間の学習指導内容を復元することによって、それらの単元を時系列に配列し直し、単元相互の関連、系統を見出すための基礎資料の作成を目的としたものである。

2 調査資料

主たる資料として、鳴門教育大学附属図書館大村はま文庫所蔵の学習記録、国語教室通信、読書生活記録を用い、『大村はま国語教室』所収の単元群によって補足した。この間のすべての期間にわたる学習記録が比較的多く残されているという条件で、一年次はB組、二年次はB組、三年次はC組の記録によった。ただし、複数の記録をつきあわせても判明しなかった回の内容については空欄としている。

3 主な単元名および年度内授業回 (括弧内は全集所収巻・章)

1年次

国語学習入門	6-11, 13-15	(②Ⅱ)
小さな研究 (談話や文章の題)	37-41, 43-46, 48	(⑩Ⅱ)
作文・夏休みの報告	53-56, 77-79, 105-107	(⑥Ⅲ)
国語学習発表会	57-103	(②Ⅲ)
資料集め	112-113	(⑦Ⅱ)
新春スピーチ大会	114-115	
ことばの意味と使い方	116-130	(②Ⅲ)
新一年生に石川台中学校を紹介する	131-136, 138, 140-150	(①Ⅱ)
継続授業等 学習記録・読書生活記録作り	23回	(⑫Ⅲ)
放送を聞く	2回	
漢字練習・文法・テスト等	10回	

2年次

二年B組の歌を作る	8, 10-15, 17-20, 22-29, 44-50, 52-53	
創作作文	43, 59-60	(⑥Ⅰ)

朗読大会	30-31, 34-35, 37-40	(⑩Ⅱ)
このスピーチにこの題を	64-67, 70	(②Ⅲ)
反響に学ぶ (一年生からの手紙)	68, 71-73, 75-84, 87, 90-91	
私たちの生まれた一年間	92, 94-95, 99-100, 102-104, 106-115, 118, 120-121, 123-131	(①Ⅱ)
「五つの夜」	133-137, 139-141	(⑥Ⅰ)
意見文	144-136, 150-152	(⑥Ⅱ)
ほめことばの研究	149, 154-157, 159-162, 164-166, 169-170	(⑨Ⅱ)
私の本	147, 171-172	
継続授業 学習記録作り	4回	
放送を聞く	10回	
漢字練習・文法・テスト等	32回	
3年次		
もっとこんな本も	5, 9-14, 16, 21-22	
明治・大正・昭和の作文の歩み	15, 18-20, 25-26, 29-41, 43-45, 48-49, 52, 55, 57, 60-61, 63-65, 67-69	(④Ⅱ)
修学旅行 二題	23	(⑤Ⅱ)
課題図書を考える	71, 73-74, 79	(⑥Ⅱ)
ここには、この接続詞こそ	78, 80, 82-83,	
外国の人は、日本(日本人)を このように見ている	7, 85-87, 89-92, 94, 96-97, 99-111, 118-121, 123-126, 128, 152	(⑦Ⅱ)
意見文を書く	111, 114-115, 116, 135-136, 149-150	(⑥Ⅱ)
「平家物語」を読む	130, 132-134, 137, 139, 144	(③Ⅱ)
ここはこれをふまえている	165, 168-171	(⑦Ⅲ)
継続授業 学習記録作り	3回	
放送を聞く	12回	
漢字練習・文法・テスト等	34回	
4 他のクラスにおいて実施された(本資料には掲載されていない)単元		
1年次 どの本を買おうか		(⑦Ⅱ)
3年次 もう一冊の本をつくりながら読む		(⑦Ⅲ)
世界名作の子どもたち		
座談会を記事に		(⑤Ⅱ)
日本語について考える		(⑨Ⅱ)

一年次 昭和47(1972)年度			
月日	回	学 習 内 容	通信・てびき等
4.10	1	一. 学習記録をとじる。 二. 「国語教室通信」を見る。	通信1号
4.13	2	「国語教室通信」の内容	
4.14	3	一. よい返事, いきいきした話ぶり (五名スピーチ) 二. みんなの題 (「通信はどんなものか」についての)	
4.17	4	一. よく聞いていきいきと話そう (五名のスピーチ) 二. 書きたい事, 話したい事を集めよう—題材集め	通信2号/作文構想メモ「こんなふうにしてみようか(題, 内容, 目当て, 書き出し, 結び, 組み立て)」
	5	三. 「読書日記」	
4.19	6	一. 本を開こう—教科書を見る 二. 学習はこんなふう 1. 「この新鮮な気持ちを」—朗読 2. 「ルナールのことば」—作文・暗誦 3. 発表会	手引き「第一回国語発表会」「発表会手引き」
4.21	7	作文「ほんとにそうだなあ」提出	
4.24	8	一. 話し合いの進め方(てびき) 二. 作文「私の感じたこと, 発見したこと」提出 三. 暗誦	通信3号作品集「ほんとにそうだなあ」ルナールのことばを読む私たち「話し合い(たとえばこんなふう)」
	9	四. 話し合い(プログラムを決める)	
4.25	10	一. 発表会の準備。確かめ(プログラム提出) 1. グループでは決定したか(順序, 方法等) 2. 自分は(暗誦, 練習, 原稿等)	てびき「練習を進める」
4.28	11	一. 発表会の前に「聞き手の私は」 二. 発表会 三. 「だれに感想を寄せようか」	「発表を聞いて」メモ「発表を聞いて」てびき(メモのコツ, 手紙の書き方・書く観点)
	12		
5.1	13	発表会	「発表を聞いて」提出
	14		
5.9	15	一. 「発表会」を聞いて(批評) 二. 「手紙」を見て 三. 「手紙」を読む	通信5号 作品集「発表を聞いて—手紙から」
	16	一. 辞書を選ぶ	
5.10	17	一. 確かめ「あのことは書いたかな」 二. お話「[さん]と[くん]」 三. 放送を聞く「気持ちよくあいさつを」 四. 「私の読みたい本」(目録の見方)	
5.12	18	一. 「ひばりの子」読む 二. 「辞書で学ぶ」	「辞書で学ぶ」
5.17	19	復習, テストの準備	通信6号/テストについて
5.19	20	学習記録のまとめ	
5.23	21	テスト	
5.24	22	記録のまとめ	通信7号
5.25	23	記録のまとめ	
5.26	24	学習記録の目次作り—私の目次は内容が一目でわかるか。同じものは同じとわかるか。重いものが重く見えるか。体裁は? 全体の感じは?	
5.29	25	一. テストの批評 二. 単元名のこと 三. 次の学習の準備(新聞をとっておく。読書欄)	「答案を見て」 通信8号
6.5	26	一. 学習記録の仕上げ・提出	てびき「学習記録をまとめる」
	27	二. 読書生活の記録をとじる	
6.7	28	一. 読書(少しでも毎日, 好きな本を) 二. 「読書について考える」ページの書き方	

	29	一. 「読みたい本」を増やすことは	
6.9	30	一. 「読書ノート」の書き方（「海洋の開発」で） 二. 「新しく覚えたことば」の書き方	読書ノート（大意・筋・要点、学んだこと、疑問・問題点、感じたこと、等）
6.12	31 32	一. 読書ノートの書き方（「ひばりの子」で）	通信9号 一年B組「あとがき集」29頁
6.14	33	一. 学習記録「あとがき集」を読んで	てびき「あとがき集」を読んで
6.16	34	一. どう分けてどこにおくー目次を考えよう 二. 「一さんがーといっています」ーあとがきを読んで	国語学習記録目次五種
6.19	35	一. 「目次集」についてのまとめ 二. 「あとがき集」を読んで	通信10号 学習記録の評価票について
	36	一. 読書生活記録の切り抜き手順	
6.21	37	一. 新しい研究にはいる（談話や文章の題） 二. 資料、内容、進め方 三. お話「米一粒」 四. 予定をたてる	小さな研究 談話や文章の題にはどんな種類があるか（この観点によると、こんな種類がある） 一 資料 二 研究の内容 三 進め方
6.23	38	一. お話「くぎの穴」 二. 自分の予定で	教科書漢字・語句てびき 8頁
6.26	39 40	一. テストについて 二. 研究の進め方 三. 各自の予定で	通信11号 「テストについて」
6.28	41	一. 自分の予定で	
6.29	42	テスト	
7.3	43 44	一. 研究もまとめの段階（分類の提出）	談話や文章の題はどんなふうについているだろう（まとめのてびき）
7.5	45	一. いきいきと話そうー話し合い準備・練習 二. みんなの分類について研究	通信12号／どう分類してあるのだろう 18頁／友達はどうな分類をしたろう
7.7	46	一. みんなの分類について話し合う 二. 今日の話し合いから	これを言いたい 作文てびき「題と書き出し」
7.8	47	テスト批評	
7.13	48 49	一. 研究のまとめ 二. 学習記録のまとめ	通信13号 学習記録まとめのてびき
7.15	50	一. 夏休みの学習について	「夏休みに」「問題を感じたことばづかい」発表の例・取材のてびき
7.19	51	夏休みの学習準備	てびき「夏休みの学習」の提出
9.5	52 53	一. お話 二. 今学期の予定（1.文集 2.発表会 3.文法） 三. 「記録する」ということ 四. 作文「夏休みの報告」の準備	「記録する」ということ
9.6	54	一. 作文	てびき「夏休みの生活報告」
9.8	55	一. 作文 書き上げる	
9.12	56	一. 作文の清書（印刷用）	通信14号／原稿用紙の使用法
9.16	57	一. 発表会の内容 二. 民話の研究の進め方	通信15号
9.19	58	一. 研究「私たちの読書傾向」の進め方 民話の研究も進めながら・日記を忘れず正確に	「私たちの読書傾向」研究の進めかた 「夏休みにこんな本を読みました」7頁
9.22	59	一. 読んだ本の分類	日本十進分類法（中学校適用案）
9.25	60 61	一. 分類 二. 資料によって調べる（分担）	通信16号
9.26	62	一. 滑川道夫氏の話をお録音で聞く（中一に読ませたい本）	
9.28	63	一. 研究を進める 発表の予定、プリントの予定	
9.29	64	一. 分担部分を仕上げて発表用ホワイトミリアに書く	発表用メモ提出
9.30	65	一. 発表の準備（中間発表）	通信17号／「私たちの読書傾向」中間発表のてびき

10. 3	66	一. 中間発表「私たちの読書傾向」	中間発表資料12頁
10. 6	67	一. 「私たちの読書傾向」文章として書き上げる	日本・中国・朝鮮の民話 研究の進め かた
	68	二. 民話の研究	
10. 7	69	一. 発表会の内容 「これだけのことを」	観別カード 発表会の内容一覧
		二. 民話の研究を進める	
10. 9	70	一. 民話の研究	
	71	発表の仕方・予定表の批評・プログラム制作法	
10.13	72	予定を確認する 一. 「民話の研究」をまとめる	「日本・中国・朝鮮の民話」まとめの てびき
10.14	73	一. 民話の研究 終わり	通信19号 (18号なし) 文集
		二. 文集 (目次を作る)	
10.16	74	一. グループ会議 (発表会の内容・役割分担)	グループ会議 (決めるべきことと役割) これだけのことを (項目ごとの手順)
	75		
10.17	77	一. 文集の研究その他	目次例 4 枚
10.18	78	一. 文集の研究 (目次を作る)	
10.21	79	一. 「あとがき」にはどういふことを書くか	通信20号
		二. 文集の名前 (由来・副題・表紙・表紙のことば)	
10.23	80	テスト	
10.25	81	一. 朗読・暗誦の練習	国語学習日記より (1年B組)
		二. 文集のいろいろの研究, その他の発表の準備	
10.26	82	一. 目次 (グループ案) 提出	
		二. 朗読の工夫. 練習 スピーチの下書き	
10.27	83	一. 目次のグループ案を決める (グループ会議)	
		二. みんなでしなければいけないこと	
10.28	84	一. 目次グループ案提出	通信21号
		二. 各種目の打ち合わせ	
10.30	85	一. 一つ一つ確かめる 二. みんなで朗読の練習	
		三. 提出 (プログラム あとがき 文集名とそのことば)	
11. 1	87	一. 練習が大切 (資料完成は全体の三分の一)	
11. 4	88	一. 朗読の練習	通信22号
	89		
11. 6	90	発表会 第一グループ	「発表会と私」評価表
	91		
11. 7	92	発表会 第二グループ	
11.10	93	第二グループの発表の話し合い (批評)	
11.11	94	発表会 第三グループ	
11.13	95	発表会 第三グループ (続き)	通信23号
11.18	96	発表会 第四グループの発表	通信24号
	97		
11.20	98	発表会 第四グループの発表 (続き)	
	99		
11.24	100	一. お話 国語ができるとはどういうことか	
		二. 話を聞いた記録と学習	
11.25	101	発表会 第一グループ	通信25号
11.27	102	発表会 第一グループ (続き)	
	103		
12. 1	104	テスト	
12. 7	105	一. 文集の仕上げ	答案を見て
12. 9	106	一. 文集の仕上げ	「この文集に私のつけた名まえは そ の名まえを選んだわけは」17頁
12.11	107	一. 文集の仕上げ	通信26号 「みんなのあとがき」
	108		
12.15	109	一. 学習記録のまとめ	「学習記録の内容」B組
12.18	110	一. 学習記録の仕上げ	通信27号
	111		

12.22	112	一. 資料集め (外国の人は日本・日本人のことを～)	研究資料集め
12.23	113	一. 資料集め 二. 文集を見合う (学んだこと)	私たちのスピーチ大会
1.12	114	新春スピーチ大会	通信28号
1.13	115	新春スピーチ大会・批評	通信29号
1.22	116	一. 討議の学習について	通信30号
	117	二. 学習の進め方 三. 用例文を作る	「ことばの意味と使い方」学習の進め方
1.24	118	一. 例文を各グループに提出 二. グループの話し合いの進め方 三. 例文を調べる	話し合いのてびき 発表のしかた てびき 質問のしおり
1.26	119	討議 すぐれた文を選ぶ	
	120		
1.29	121	討議 ×について調べる	通信31号/発表資料提出
2.1	122	答案返却/プリント反省 司会, A~D決める, 発表・質問の準備	各班のまとめのプリント
2.2	123	一. 発表・討議	通信32号
	124	七グループ (一変)・三グループ (好意)	
2.5	125	一. 発表・討議	
	126	六グループ(のみならず)・四グループ(あらかじめ)	
2.12	127	一. 発表・討議	通信33号
	128	一グループ (関心)・二グループ	
2.13	129	一. 発表・討議 五グループ (けがす)	
2.14	130	一. 発表・討議 八グループ (期待)	
2.16	131	一. 「新一年生に石川台中を紹介する文集」 二. いろいろの工夫 (内容・形) 三. 注意 (おもしろいとはどういうことか見つめる)	
2.17	132	一. 文集の企画と分担について話し合う 二. 書く	通信34号
2.19	133	一. 文集の企画と分担について話し合う 二. 書く	
2.22	134	一. 文集制作	
2.23	135	一. 文集制作	
2.24	136	一. 文集制作	通信35号
2.26	137	一. 「言葉のきまり」の確かめ	「ことばのきまり 実際の確かめ」
	138	二. 「狂言」の会に備えて (「柿山伏」を読む) 三. 文集の制作	「こんな言い方がある」(杜子春)
3.1	139	テスト	
3.5	140	一. 文集の制作	通信36号
3.9	141	一. 文集の制作 (目次決定)	
	142		
3.10	143	一. 文集の制作	通信37号
3.12	144	一. 文集の制作	
	145		
3.13	146	一. 文集の制作	
3.16	147	一. 文集の仕上げ	通信38号
3.17	148	一. 発表準備	発表のてびき (一つの例)
3.22	149	一. 発表	新一年に石川台中を紹介する文集
3.23	150	一. 発表	
		二. 資料を集める	

二年次 昭和48(1973)年度			
月日	回	学習内容	通信・てびき等
4.10	1	一. 高くめざして (学習の準備) 氏名の紹介 (しっかりした, 明るい言い方)	通信39号 一段と高くめざして
	2	少年読書生活通信	
4.11	3	一. 文集を読む	
4.13	4	一. 文集を読む (まちがいさがし)	
4.17	5	一. 読書力テスト	通信40号 読書通信1号
4.17	6	一. 記録の通信の確認 二. 読書生活通信 三. 題材集め始め 四. 資料集めCの題目 五. 「二年B組の歌を」学習の進め方 六. 「中等新国語」の読破 読み切る	「資料を集める」 A 外国の人は, 日本, 日本人を〜 B 外国語の氾濫についての投書 C 趣味にかかわるもの 「教科書」を読む だれがどれを「中 等新国語」を読破しながら
		書き取り仕上げ (プリント) で練習	
4.20	8	一. 二年B組のよい歌を 内容にどんなことを盛るか, 研究すべき資料	「〜組の歌を」学習の進め方 「二年〇組の歌を」資料
4.24	9	一. 気がついたこと三つ (メモの重要性, 等)	通信41号
	10	二. 歌の内容に盛り込むもの	
4.27	11	一. スピーチ (一人) 二. 記録の書き方を学ぶ 三. グループ討議 (てびきで練習)	「学習記録」友達の記載例 グループ討議 てびき
5.1	12	一. 歌に盛り込む内容 (グループ討議の準備・練習) 自分の考えをまとめておく (歌に盛り込みたいこと)	読書通信2号
5.4	13	一. グループ討議 (歌にどんな内容を盛り込むか)	
5.8	14	一. スピーチ (一人)	通信42号
	15	二. グループ討議	
	16	放送を聞く (話し言葉教室第一回 倉澤栄吉先生)	
5.9	17	一. 全体討議 (記録の確認, プリントの批評) スピーチ	グループの発表のしおり ぜひ入れたいものの一覧 (8枚)
5.15	18	一. 全体討議 (1各グループの提案, 2討議)	
	19	一. 各グループの発表	通信IV-43号
	20	二. 全体討議	読書通信3号
5.16	21	一. 文法の本 (市川孝編) の活用 二. 作文 (桜という言葉について思ったことを書く)	作文 さくらと私
5.18	22	一. B組の歌をつくる。	
5.22	23	一. 五七調, 七五調, 七七調の差	
	24	一. スピーチ (一人)	通信IV-44号
	25	二. グループで作品を選ぶ	
5.23	26	三. グループで作品の仕上げ	
	27	一. グループの作品発表会準備	
5.24	28	一. グループの作品発表会準備 (発表会台本作成)	
5.25	29	一. 「二年B組の歌」発表会	グループの作品 (8枚)
5.27	30	一. スピーチ (一人)	通信IV-45号
	31	二. 朗読会準備	読書記録提出
	32	三. 朗読会 (朝の光の中で, 会議の進め方, 等)	
5.29	33	漢字テスト/放送を聞く (ことばと態度 斎賀秀夫)	
6.1	34	中間テスト	読書通信3号
6.5	35	一. 朗読会 (サーカスの馬, 「サーカスの馬」を読ん で, 三十年後の森林, ラスコウ洞窟の壁画, 等)	通信IV-46号
	36	一. 漢字テスト (第一回) について	
6.6	37	一. 朗読会 (わが校の健康白書, 野生のエルザ, 等)	
6.8	38	一. テストの批評	
		二. 朗読会 (読書生活を高めるために)	

6.12	39	一. 朗読会(飛込み台, 正しく考えるために, 等)	通信Ⅳ-47号
	40	スピーチ	
6.12	41	一. テストについて	
		二. 「書き取り読み方」使用	
6.13	42	一. 評価・復習	
6.15	43	一. お話を書こう(雨の子五郎ちゃん)	読書通信5号
	44	一. スピーチ(一人)	通信Ⅳ-48号
6.19	45	二. もっとよい歌に(手引きに基づいて修正)	「さあ 直そう」8グループ分
	46	三. 第二作のすすめ	
6.20	47	一. 組の歌を直し, 発表準備	修正グループ案 8グループ分
6.22	48	一. 組の歌第二次発表会 組の歌候補選ぶ。	通信Ⅳ-49号
	49	一. スピーチ(一人)	
6.26	50	二. どの歌が選ばれたか(第一位6, 第二位4)	
	51	三. 組の歌を直す(グループで)代表討議(パネル)	
6.26	51	書写宿題/放送を聞く(日本語の生い立ち 大野晋)	
6.27	52	一. 組の歌を直す(グループで)	
		二. 代表討議の進め方	
6.29	53	二. 組の歌を仕上げる(全体で) 第4・第6グループ	
7.1	54	期末テスト	
	55		
7.10	56	一. テストの批評	
	57	二. 放送を聞く(日本語の生い立ち 第二)	
	58		
7.11	59	一. 物語「五色のしか」によって想像を書く	
7.13	60	一. 「五色のしか」の仕上げ	
		二. ミリア原紙に書く	
7.17	61	一. 夏休みの学習	通信-50号 夏休みに/夏休み中の学習の処理は次のように/読書生活の記録評価
	62	二. 学習記録の整理 三. 読書生活の記録整備	
7.19	63	放送を聞く	
9.4	63	一. 夏休み中の学習提出	通信Ⅳ-51号
	64	二. 学習記録をみて 三. 二学期の予定 四. スピーチ聞く用意(題を書いておく) 五. スピーチ大会1	
9.6	65	一. 学習準備	
9.7	66	一. スピーチ大会2	
		二. 話し出しの工夫	
9.11	67	友達のスピーチの題提出(三つ以上)	通信Ⅳ-52号 「私たちのつくった文集を読んで一年生はどういうことについてどう感じているだろうか~学習の進め方」
	68	一. 反響に学ぶ(学習の進め方) 二. 一年生の手紙を読む(観点を求めて)	
9.11	69	漢字テスト/放送を聞く(上林暁 薔薇盗人)	
9.12	70	一. このスピーチにこの題を	このスピーチにこの題を B組(題名一覽)学習のてびき
		二. 観点を捨いながら資料を読む	
9.14	71	一. 一年生からの手紙を読んで	「こんな観点を 私の案」プリントのてびき
		二. 観点を整理し, まとめるために	
9.18	72	一. 一年生からの手紙を読んで 観点を整理して	通信Ⅳ-53号
	73	まとめる。ホワイトミリアに書いて出す	
	74	書き取り読み方 基礎編2	
9.19	75	一. 観点を整理したプリントを使って話し合い	「こんな観点を みんなの案」39頁
9.21	76	一. 観点を整理したプリントを使って話し合い	「こんな観点を(二)」8頁
9.25	77	一. 担当した観点によって礼状を研究する	通信Ⅳ-54号
	78		それぞれの観点による研究と発表のてびき
79			
9.26	80	一. 発表資料作り	

9.27	81	一. 発表順備	発表資料 全グループ分32頁
9.28	82	一. 発表—一年生からのお礼の手紙 こうい う観点からみると これによって私 たちの考えたこと感じたこと	発表のてびき
10.2	83	一. 発表—一年生からのお礼の手紙	通信Ⅳ—55号
	84	こうい う観点から見ると	
	85	漢字テスト	
10.5	86	ことばの意味と用法(自習)	
10.9	87	個人担当の観点によって調べる	
	88	漢字テストについて	
	89	放送を聞く(舞台劇 尾崎宏次)	
10.12	90	一. めいめいの研究を豊かなものに仕上げよう	個人担当研究結果 46頁
10.16	91	一. 個人研究を仕上げ提出	通信Ⅳ—56号 (口頭説明)
	92	二. 「私たちの生まれた一年間」の進め方	
10.16	93	書き取り 読み方	
10.17	94	一. 「私たちの生まれた一年間」学習準備	
10.19	95	一. どん なことがあ ったか カ ード色別 まとめ 1. 災害 2. 少年の生活・教育 3. 体育・スポーツ 4. 文化・芸術 5. 事件 6. 庶民の生活	「私たちの生まれた一年間」仕上げの形は
		二. 「な さけな かったこと」研究発表会・展覧会批評	
10.23	96	二. テ ストの準備	通信Ⅳ—57号
	97	三. 社 会面の記事調べ, まとめ	
10.23	98	漢字テスト/放送を聞く(対談 大村はま・中西龍)	
10.24	99	一. 社 会面の記事調査結果の報告	
10.26	100	一. 投 書について調べる	
10.30	101	中間テスト	通信Ⅳ—58号
10.31	102	一. 投 書について調べる	
11.6	103	一. 中 間テストについて	通信Ⅳ—59号 読書通信6号
	104	二. 「私 たちの一年間」まとめプリント(12か月分) 三. 投 書について調べる	
11.6	105	一. 中 間テストについて	
		二. 放 送を聞く	
11.7	106	一. 投 書について調べる	
11.9	107	一. 投 書についてまとめる	
		1. 数 2. どん なことが採 り上げら れているか 3. 考 え方について気がついたこと	
11.13	108	一. 投 書についてのまとめ	通信Ⅳ—60号 「こんな投書があった」13頁
	109	二. 「天 声人語」を調べる	
	110		
11.14	111	一. 「天 声人語」のまとめ	
11.16	112	一. ま とめの文章を書くために資料の整理	
	113		
11.19	114	一. 資 料の交換(準備・発表)	通信Ⅳ—61号
11.20	115	一. そ の問題なら こういうの があります	資料の交換 話し合いのてびき
11.21	116	一. 国 語の問題	
11.21	117	書き取り 読み方	
11.27	118	資料交換	通信Ⅳ—62号
	119	書き取り, 読み方	
11.28	120	資料交換	
11.30	121	資料交換	
12.4	122	期末テスト	
	123	一. 資 料交換	
	124		
12.11	125		
	126	一. 資 料の交換	

12.18	127	一。「私たちの生まれた一年間」まとめ	通信Ⅳ-63号
	128		「私たちの生まれた一年間」仕上げのてびき
	129		
12.19	130	一。「私たちの生まれた一年間」まとめ	
12.21	131	一。「私たちの生まれた一年間」まとめ	
1.11	132	一. 学習記録をみて 二. 今学期の予定と準備	通信Ⅳ-64号 「あとがき集」(「あとがき」から学ぶ)6頁
	133	作文「五つの夜」を書く用意	
1.16	134	一. 通信の変わった箇所	通信Ⅳ-65号
		二. 「五つの夜」の制作のための資料集め	
1.18	135	一. 「五つの夜」の制作のために 構想を立てて、資料を調べる	
1.22	136	一. 「五つの夜」の制作のための資料集め	通信Ⅳ-66号
	137		
1.22	138	一. 放送を聞く 聞き上手になるには(対談)	
		二. 書き取り 読み方	
1.23	139	二. 「五つの夜」書く	
1.25	140	一. 「五つの夜」書く	
1.29	141	一. 「五つの夜」発表	通信Ⅳ-67号
	142	二. 講演を聞く(時実利彦博士 脳のはたらき等)	
1.29	143	書き取り読み方	
1.30	144	一. 感じたこと、考えたこと 意見を書く	手順 1. 採り上げる投書を決める 2. 意見文を書く 3. 2をプリントに書く 4. 2に意見を書き合う
		二. 文章の型 A型とB型	
2.1	145	一. 意見文を書く	
2.5	146	一. プリントを書く	
	147	一. 「一の本」	
2.5	148	漢字テスト	
2.6	149	一. 「ほめことば」調べる(研究の進め方)	
2.8	150	一. 友達の意見に対して意見を書く	「投書についての意見文 友達の意見 に対しての意見文」53頁
2.12	151	一. 友達の意見に対して意見を書く	通信Ⅳ-68号
	152		
2.12	153	書き取り 読み方	
2.13	154	一. 「ほめことばの研究」各グループ	
2.15	155	一. 「ほめことばの研究」各グループ	
2.19	156	一. 「ほめことばの研究」各グループ	通信Ⅳ-69号
	157	(観点のヒント)	
2.19	158	書き取り 読み方	
2.20	159	一「ほめことばの研究」(アンケートをみて考える)	
2.22	160	一. 修飾することばのいろいろ	
		二. グループの予定(アンケートをみて考える)	
2.26	161	一. 「ほめことばの研究」	通信Ⅳ-70号 発表資料提出
	162	二. 発表準備・練習	
2.26	163	漢字テスト/放送を聞く	
2.27	164	一. 研究発表会 第一グループ	発表資料24頁
3.1	165	一. 研究発表会 第二グループ	
	166	第三グループ	
3.5	167	期末テスト	通信Ⅳ-71号
3.6	168	学力テスト	
3.6	169	一. 研究発表会 第四グループ	
3.8	170	一. 研究発表会 第五・六グループ	
3.13	171	「私の本」「私の文庫」	通信Ⅳ-72号
3.15	172	「私の本」「私の文庫」	

三年次 昭和49(1974)年度			
月日	回	学習内容	通信・てびき等
4. 8	1	一. 学習の準備	通信Ⅳ-74号
4. 16	2	一. 学習の準備	通信Ⅳ-75号
	3	二. 今学期の予定 二冊の本の提出	第一学期の予定 「この今の気持ちを生かすには」
4. 18	4	一. 今学期の予定 二. 作文の題材	読書生活の記録 てびき 「読書生活の記録」を見て 作文題材集(先輩たちの)
4. 22	5	一. こんな本も一読書範囲を広げよう (「友情のパスポート」「俳句の世界」)	通信Ⅳ-76号 一歩一歩を確かに(1)
	6	放送を聞く(ことばとわたし 別役実)	三年C組 作文題材集 36頁 一歩一歩を確かに(2)
4. 23	7	一. 外国人は日本人をどう見ているか 資料集めの再出発	記録を見て
	8	1. 放送「世界のひろば」を聞く 2. 「情報時代に生きる」を読む 3. カードの書き方の復習	
4. 25	9	学習記録の処理 一. 「俳句の世界」をよむ	一歩一歩を確かに(3) 学習記録を見て
4. 30	10	一. ある感想のまとめ方	通信Ⅳ-77号
	11	二. こんな本も「友情のパスポート」を読む	
5. 2	12	一. こんな本も読もう 「近代の小説」を読む	ことばを覚えよう 身につけよう 1~5
5. 7	13	一. こんな本も「近代の小説」「グリム兄弟」	通信Ⅳ-78号
	14	二. 「こんな本も」まとめ(まとめの文章の組み立て)	句読点
5. 9	15	一. 明治・大正・昭和の作文の歩み 学習準備 作文全集(全六巻)の紹介	「明治・大正・昭和の作文の歩み」進め方 題材集てびき
5. 13	16	一. 「言語生活」をよむ(自習)	通信Ⅳ-79号
	17	放送を聞く(ことばの歳時記 佐々木幸綱)	
5. 14	18	一. テーマを決める(第三希望まで)	
	19	二. 予定をたてる 三. 観点 プリントを読む	
5. 20	20	作文全集を読む(プリントのところ) 放送を聞く(個性とことば 野村雅昭)	聞き取りメモ
5. 21	21	一. 観点を決める(観点を出し合う)	「文体の観察」7頁
	22	「文体の観察」を読む	
5. 27	23	一. 作文 修学旅行 二題 テストについて 先生に観点を見せて批評してもらう	通信Ⅳ-80号 「修学旅行 二題」どれかの書き出しで、 どれかの書き出しをヒントにして
	24	放送を聞く(日本語の生い立ち 芳賀綏)	聞き取りメモ
5. 28	25	一. 観点を分類する	
	26	カードに記入する	
5. 30	27	観点の割り当て	
5. 31	28	中間テスト	
6. 4	29	一. 観点を分類する	通信Ⅳ-81号
	30	分担したものを調べる	テスト答案を見て
6. 7	31	一. 「明治・大正・昭和 作文の歩み」研究始める	
6. 10	32	一. 自分の観点によって調べる	通信Ⅳ-82号
	33	プリントを書く	
6. 11	34	一. プリントを書く	
	35		
6. 12	36	一. 第一次発表の準備	発表資料作成のてびき
6. 13	37	一. グループごとに発表準備	
6. 14	38	一. 第一次発表会(各グループが発表資料に基づき、 主なところを紹介)	「きょうの発表のこと 参考」

6.18	39	一. 第一次発表の批評（間の大切さ） 二. まとめの文章を先に？ 三. まとめの文章を書く	通信Ⅳ－83号
6.20	40	一. まとめの文章を書く	
6.24	41	一. まとめの文章を書く	通信Ⅳ－84号
	42	放送を聞く（日本語の生い立ち 第2回 芳賀綏）	
6.25	43	一. 文章を書き上げて提出	
	44		
6.28	45	一. 本発表の準備	
7.2	46	期末テスト	通信Ⅳ－85号
7.4	47	学力テスト	
7.5	48	一. 発表のしかた（質問のしかたを工夫する）	答案をみて 11頁
		二. 発表会 第一回（家庭とそれをめぐる人々）	発表資料31頁
7.8	49	一. 本発表 家庭と家族	通信Ⅳ－86号
		放送を聞く（日本語の生い立ち 第3回 芳賀綏）	聞き取りメモ
7.9	51	一. テストの批評	
	52	二. 本発表 家庭生活（第九グループ）	
	53	一. 学習記録の仕上げ	
7.15	54	放送を聞く（ことばの歳時記 夏 佐々木幸綱）	聞き取りメモ
7.18	55	一. 発表（学校生活）	通信Ⅳ－87号 発表資料24頁
	56	一. 夏休みの学習	夏休みの国語学習
7.19	57	一. 発表（学校生活一言語の面から）	
9.3	58	一. 夏休みの国語学習	夏休みの国語学習の始末
		二. ヨーロッパのお話 二つ三つ	
9.3	59	三. 「百冊の本」を見る	
		四. 「勉強術」の本から	
9.5	60	一. 発表会（社会生活）	発表資料19頁
9.9	61	一. 発表会（職業・労働）	通信Ⅳ－88号 発表資料20頁
	62	放送を聞く（朗読の仕方 倉澤栄吉）	聞き取りメモ
9.10	63	一. 発表会（健康・災害）（自然・動植物）	発表資料18頁
	64		発表資料13頁
9.13	65	一. 発表会（感想・日記）	発表資料24頁
9.17	66	テスト	通信Ⅳ－89号
9.20	67	一. 発表会（戦争・平和）	発表資料35頁
	68		
9.24	69	一. 発表会の総評	通信Ⅳ－90号
	70	二. 学習記録の仕上げ 三. 「一日一話日記」から発表の準備	「明治・大正・昭和の作文の歩み」研究発表の総評－前進のために
9.27	71	一. 作文「課題図書を考える」	「課題図書」についての意見 てびき（資料・進め方・まとめの文章）
9.30	72	放送を聞く（ことばの歳時記 秋 佐々木幸綱）	
10.4	73	一. 作文	通信Ⅳ－91号
	74		
10.7	75	一. ことばのきまりの要点を確かめる	通信Ⅳ－92号
	76		「ことばのきまり」に関するプリント
10.8	77	一. 「ことばのきまり」と「文法」	どの接続詞がいちばん適切か？なぜ？
	78	二. 文法の要点を確かめる（ここにはこの接続詞こそ）	8頁
10.11	79	一. 「課題図書について考える」 1. 発表 2. 考えを確かにする	「課題図書」をめぐっての投書を読んで 百字の意見
10.14	80	一. 接続詞のはたらき（ここにはこの接続詞こそ）	通信Ⅳ－93号
	81	ワークシートから	
10.15	82	一. 討議「ここには、この接続詞こそ」	
	83		
10.16	84	漢字テスト	

10.18	85	一、「外国人は日本（日本人）をこのように見ている」 学習の準備 観点（1. 風俗・習慣 2. 自然と環境 3. 国民性 4. ものの考え方 5. 芸術・文化 6. 日本語 7. 面白いこと	外国の人は日本（日本人）をこのように見ている てびき 報告用カード
10.22	86	一. 研究の進め方と予定の確認	通信Ⅳ－94号
	87	二. 各自の予定を進める（カードに書く）	
10.28	88	テスト	通信Ⅳ－95号
11.1	89	一. 読み進める	
11.2	90	一. 読み進める	通信Ⅳ－96号
11.5	91	一. テストについて	
	92	二. 予定の確認 三. ぐんぐん読み進める	
11.8	93	書き取り 読み方	
11.19	94	読書会資料プリント提出	通信Ⅳ－97号
11.11	95	漢字練習	
	96	一. 読書会資料作成について	読書会資料作成のてびき
11.12	97	二. 読み進める 資料の作成	
11.14	98	漢字テスト	
11.15	99	一. 読書会の準備	読書会 てびき
11.16	100	一. 読書会の準備 参加者の心得	読書会資料（94頁）
11.18	101	一. 読書会の準備	通信Ⅳ－98号
	102		
11.19	103	一. 読書会	
	104		
11.20	105	一. 読書会（風俗・習慣）	
11.21	106	一. 読書会（性格）	
11.25	107	一. 読書会（性格）	通信Ⅳ－99号
	108		
11.26	109	一. 読書会	
	110	一. 読書会（自然）	
11.29	111	一. 意見を書く まず第一に大切な 内容 次が組み立て	「こんなに意見を述べたいことがある 付 戒め」「構成表」
11.30	112	テスト	
12.2	113	テスト	通信Ⅳ－100
12.3	114	一. 意見文を書く	意見文プリントてびき
	115	「一房のぶどう」と「蝶」	
12.6	116	テスト	
12.9	116	一. 意見文をプリント用紙に書く	通信Ⅳ－101
	117	放送を聞く（高瀬舟 森鷗外）	聞き取りメモ
12.10	118	一. 読書会（文化－建築・演劇）	
	119		
12.13	120	一. 読書会（ものの考え方）	
12.16	121	一. 読書会（ものの考え方）	通信Ⅳ－102
	122	放送を聞く（名作をたずねて 身投げ救助業）	聞き取りメモ
12.17	123	一. 読書会（日本のことば）（その他よもやま話）	
	124		
12.20	125	一. 読書会の記録・報告	
12.23	126	一. 読書会の記録・報告	
	127		
12.24	128	一. 読書会の記録・報告	
	129	二. 「連作」の準備	
1.10	130	一. 「平家物語」を読む	通信Ⅳ－103 「平家物語から」（祇園精舎，足摺，忠 度都落，敦盛最期，先帝身投）57頁

	131		
1.13	132	一. 「平家物語」を読む	通信Ⅳ-104
	133		
1.14	134	一. 平家物語を読む	
	135	一. 意見文を読み書く	文集「意見文を書く」(76頁)
1.17	136	一. 続き できるだけ多く, 書き出しを変えて	
1.20	137	一. 平家物語を読む 二. 復習	通信Ⅳ-105
	138	テスト	
1.21	139	一. 平家物語を読む	
	140	二. 復習	
1.24	141	一. 復習	
1.27	142	一. 復習 (文法の教科書の主なところを見直す)	通信Ⅳ-106
	143	テスト	
1.28	144	一. 平家物語を読む	
	145	二. 復習 (文法) (読み3)	
1.31	146	一. 文法の復習	
2.3	147	テスト	通信Ⅳ-107
	148	テスト	
2.4	149	一. 意見文を読んだり書いたりする	二年生の反応 (6頁)
	150	二. 作文の批評	
	151		
2.7	152	一. 「外国の人は日本 (日本人) をこのように見ている」の作品について 二. 復習	外国の人は日本 (日本人) をこのように見ている 付あとがきから (17頁)
2.10	153	一. 復習 (文法・漢字)	通信Ⅳ-108
	154	テスト	
2.14	155	一. いろいろの文章をよむ 1. 「平家物語」 2. 「教科書」	
	156	二. 意見文をよみ, かく	
2.17	157	一. いろいろの文体の文章に慣れよう	通信Ⅳ-109
	158	テスト	
2.21	159	一. 作文の批評	プリント
	160	二. いろいろの文章に慣れよう	
2.24	161	一. いろいろの題で文章を書く	通信Ⅳ-110
	162	テスト	
2.25	163	一. 作文の批評 二. 文法の復習-プリント	
	164	三. いろいろの作文の書き出しを練習 四. 二百字の作文を書く	
2.28	165	一. ここはこれをふまえている	勉強会のでびき 何をふまえて書いている? 73頁 どこにふまえられている 17頁
	166		
3.5	167	テスト	通信Ⅳ-111
3.10	168	一. 進め方について	通信Ⅳ-112
	169	二. テストの確かめ 三. 研究を進める	
3.13	170	一. 勉強会の準備	
3.14	171	一. 「ここはこれをふまえている」勉強会	17日学習記録提出